

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月1日		(木)	20:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A2')									
	発生場所	2号機北西エリアX-6ペネ周辺／キャスク保管庫						2018/1/30	2018/1/30	2018/1/30	
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/26	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-44/F1-α-011	
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	可燃物その他(ビニール他)				A 02 D B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.05 mSv/h	α有	
2	可燃物その他(紙)				A 01 D B	1 m ³	0.005 mSv/h	0.05 mSv/h	α有		
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
メ モ	α有:100cpm										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0034
				2018/1/30
調整後保管日時		2018年2月1日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-079
2			
3			
4			

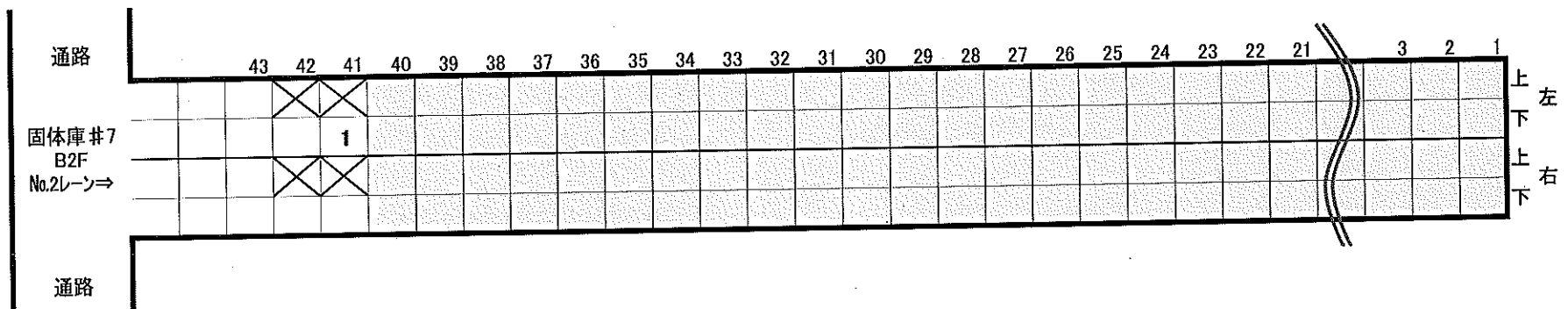
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(ビニール他)	6 μSv/h	0.04 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/1 22:00	5 m ³		ZK-01274	1
	2	1	可燃物その他(紙)	6 μSv/h	0.04 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/1 22:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	内容物は、すべてZK-01274に収納した。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

2018年2月1日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	4219	ZK-01274	2号機北西エリアX-6ヘルメット周辺	—	—	—	—	0.04	1.30	7-2-41 -左下	可燃物その他
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 環境化学部 固体廃棄物管理GM 殿

GM	メンバー

高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名:1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時:平成30年 2月1日 17:00~22:40

受 取		コンテナ番号	線量率測定結果(mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項
日付	時刻		位置①	位置②	位置③	位置④	正味容器重量	判定			
			底面	右側面	正面	左側面					
2/1	20:13	ZK-01274	0.04	0.01	0.01	0.01	1,300	■良 □否	7-B2-2-41-B-1	6m³	
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> その他(測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-079)									
記録採取者											
備考		<div>・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。</div> <div>・重量計異常によりフォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。</div>									

カメラ3

線量計

底部線量計1

カメラ1

線量計

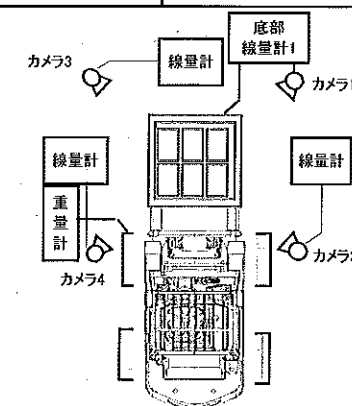
重量計

カメラ4

カメラ2

線量計

線量計・外観確認カメラ配置図



線量計・外観確認カメラ配置図

・外観確認結果記載欄 異常なし:「良」 異常有り:「否」(異常が認められた場合は特記事項に具体的内容を記入)
 ・無人フォークリフト自重:16,360kg

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月5日		(月)	23:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機 オペフロ						2018/2/2	2018/2/2	2018/2/2
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/1/22	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-133	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	瓦礫6m3コンテナ: SG-000			① B 02 ② D ③ A	1 m ³	0.2 mSv/h	16 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
メ モ	瓦礫吸引装置附属 6m3コンテナ表面線量 γ (Max)=16 mSv/h									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	02	—	0052
				2018/2/2
調整後保管日時		2018年2月5日		23:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-077	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	瓦礫6m3コンテナ: SG-000	6 μSv/h	9 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/5 22:00	6 m ³		SG-000	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

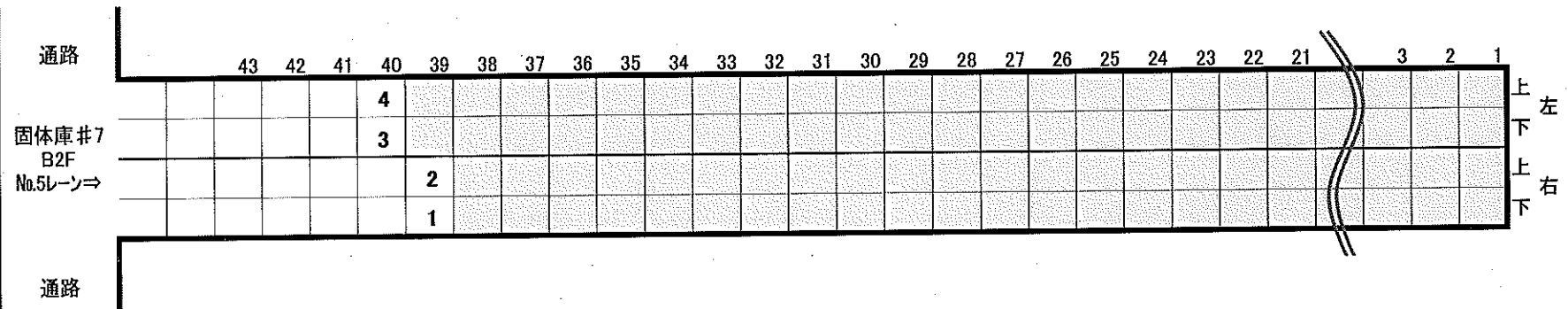
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

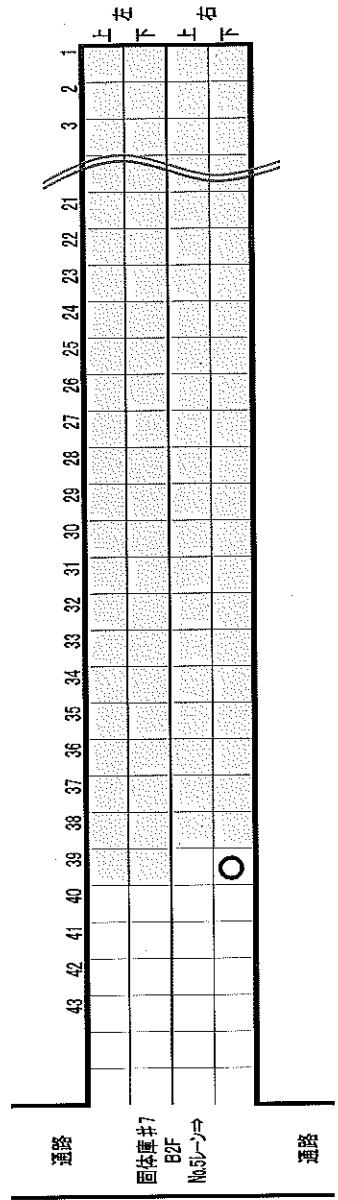
2018年2月5日(月) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量				表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h				mSv/h	t		
1	4260	S001	1号機建屋(固体庫内移動)	-	-	-	-	-	2.30	4.10	7-5-39 -右下	瓦礫回収バスケット(旧ID2770)
2	4261	S149	1号機建屋(固体庫内移動)	-	-	-	-	-	3.20	2.90	7-5-39 -右上	瓦礫回収バスケット(旧ID2769)
3	4265	S009	1号機建屋(固体庫内移動)	-	-	-	-	-	3.20	3.78	7-5-40 -左下	瓦礫回収バスケット(旧ID2754)
4	4256	SG-000	1号機建屋	-	-	-	-	-	9.00	1.90	7-5-40 -左上	コンクリ
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月5日(月)	
運搬ID	4260	備考 瓦礫回収バスケット(旧ID2770)
コンテナ番号	S001	
解体場所	1号機建屋(固体庫内移動)	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	2.30 mSv/h	
重量	4.10 t	
配置場所	7-5-39 -右下	

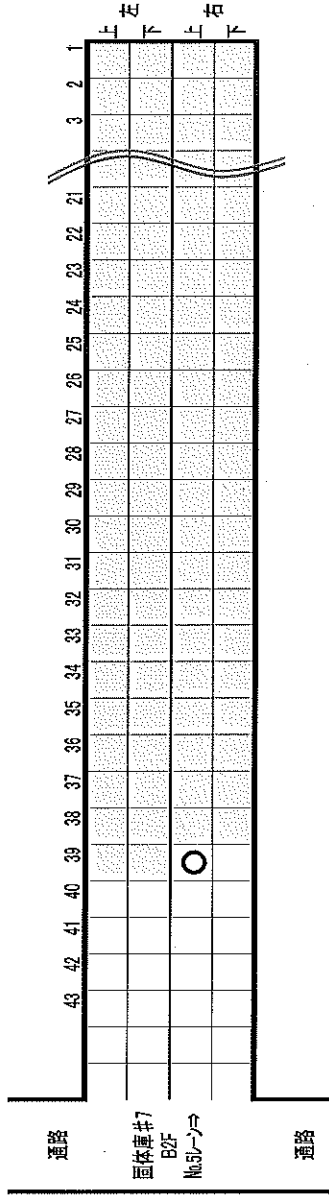


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月5日(月)	
運搬ID	4261	備考 瓦礫回収バスケット(旧ID2769)
コンテナ番号	S149	
解体場所	1号機建屋(固体庫内移動)	
現場サ-ベイ時線量	- mSv/h	
現場サ-ベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	3.20 mSv/h	
重量	2.90 t	
配置場所	7-5-39 -右上	

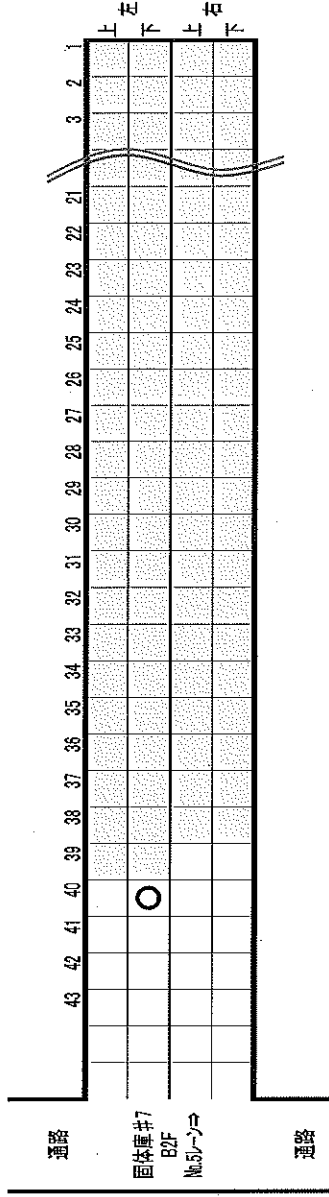


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月5日(月)	
運搬ID	4265	備考 瓦礫回収バスケット(旧ID2754)
コンテナ番号	S009	
解体場所	1号機建屋(固体庫内移動)	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	3.20 mSv/h	
重量	3.78 t	
配置場所	7-5-40 -左下	

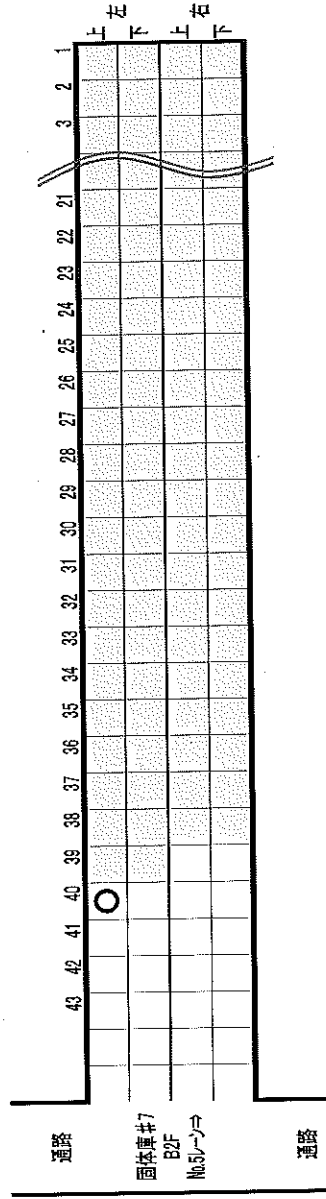


写真

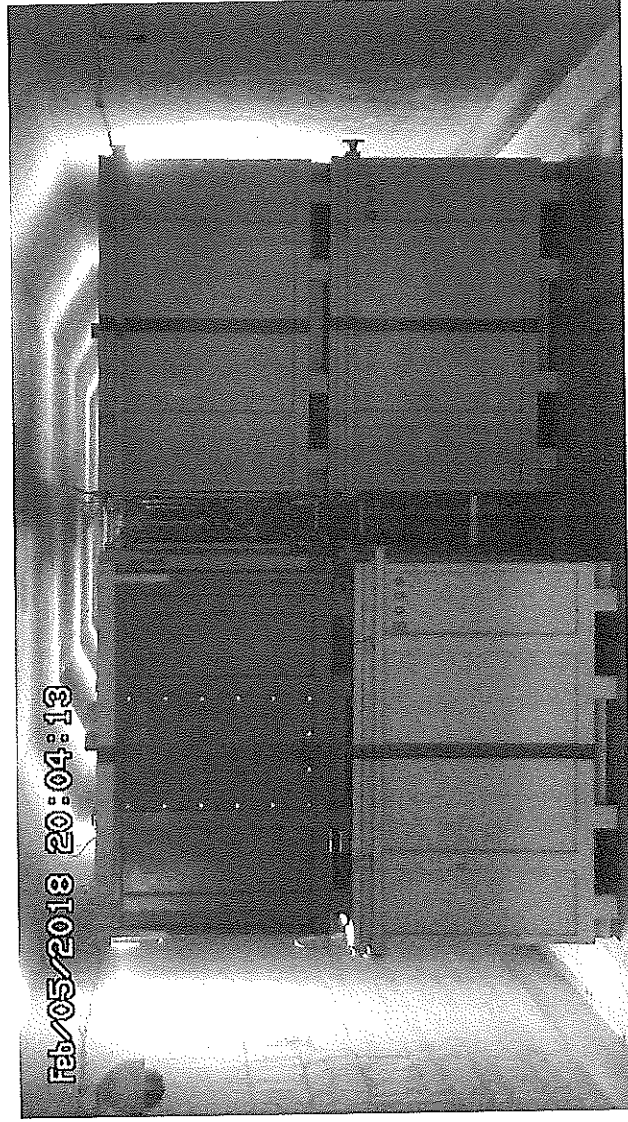


固体库内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月5日(月)		備考 コンガラ
運搬ID	4256		
コンテナ番号	SG-000		
解体場所	1号機建屋		
現場サーベイ時線量	- mSv/h		
	- mSv/h		
	- mSv/h		
	- mSv/h		
現場サーベイ時周辺線量			
表面線量率	9.00 mSv/h		
重量	1.90 t		
配置場所	7-5-40 -左上		



真亭



東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
環境化学部 固体廃棄物管理GM 殿

GM	メンバー

高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名:1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29) 実施日時:平成30年 2月5日 17:50～22:40

受 取		コンテナ番号	線量率測定結果 (mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項
日付	時刻		位置①	位置②	位置③	位置④					
			底面	右側面	正面	左側面					
2/5	19:30	SG-000	9.00	1.85	2.15	2.30	1,900	■良 □否	7-B2-5-40-B-2	6m³	
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> その他（測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-077 ）									
記録採取者											
備考		<div>・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常により、<div>フォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。</div></div>									

カメラ3

線量計

底部
線量計1

カメラ1

線量計

線量計

重量計

カメラ4

カメラ2

線量計・外観確認カメラ配置図

・外観確認結果記載欄 異常なし:「良」 異常有り:「否」(異常が認められた場合は特記事項に具体的内容を記入)
・無人フォークリフト自重:16,360kg

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月6日		(火)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事								
	発生場所	2号機原子炉建屋 屋上防水保護層						2018/2/2	2018/2/2	2018/2/2
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICWBL-082
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01337)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1.2 mSv/h	β 有 1.7 mSv/h
	2	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01336)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1.2 mSv/h	β 有 1.7 mSv/h
	3	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01340)	B	02	D	A	6 m ²	0.2 mSv/h	1.2 mSv/h	β 有 1.7 mSv/h
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0053
				2018/2/5
調整後保管日時		2018年2月6日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-007
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01337)	75 μSv/h	0.82 mSv/h		エリアQ	2018/2/6 22:00	6 m ²		ZK-01337	1
	2	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01336)	75 μSv/h	0.55 mSv/h		エリアQ	2018/2/6 22:00	6 m ²		ZK-01336	1
	3	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01340)	75 μSv/h	0.61 mSv/h		エリアQ	2018/2/6 22:00	6 m ²		ZK-01340	1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
環境化学部 固体廃棄物管理グループ殿

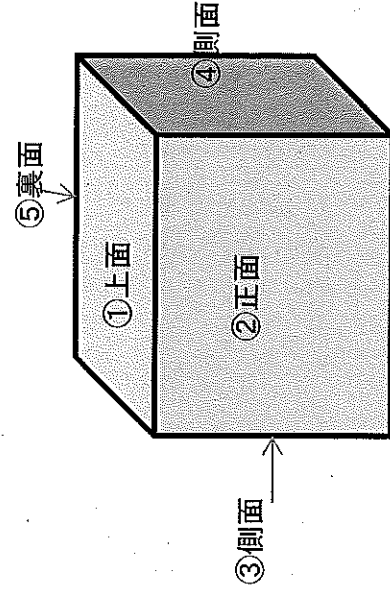
瓦礫線量測定

使用測定器:ホットスポット

測定ポイント(既に配列されていて、一部の面が測定不能の場合は省略可とする。)

判断基準: < 5mSv/h

※判断基準を超えていた場合は返却すること。



測定日時: H30.2.7 8:40

測定者:

測定器: F1-HS-007

BG: 75 (単位: μ Sv/h)

(単位: μ Sv/h)				
コンテナNo.	ZK-01337	ZK-01336	ZK-01340	
①上表面	340	210	280	
②正面	550	420	410	
③側面	590	440	425	
④側面	820	550	610	
⑤裏面	490	320	425	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	20:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A2')									
	発生場所	R/B内					2018/2/6	2018/2/6	2018/2/6		
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/2/6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-44F1-α-011			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	不燃物他(金属類)	B	01	D	B	11 m ³	0.08 mSv/h	1.3 mSv/h	α有	
	2	難燃物(ホース類他)	C	03	D	B	0.5 m ³	0.08 mSv/h	0.8 mSv/h	α有	
	3	可燃物他(ビニール類他)	A	02	D	B	0.5 m ³	0.08 mSv/h	2 mSv/h	α有	
	4						m ³				
	5						m ³				
メ モ	α有:100Cpm										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0062
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月8日		20:00
【保管時の指示事項等】				
固体庫保管				

線量測定内容				
測定日	2018年2月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-0079	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物他(金属類)	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/8 22:00	11 m ³			1
	2	1	難燃物(ホース類他)	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/8 22:00	0.5 m ³			1
	3	1	可燃物他(ビニール類他)	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/8 22:00	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ
保管物は、コンテナZK-01288(0.03mSv/h)およびZK-01269(0.07mSv/h)に封入した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(枝・葉)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No.		6012604 - 0029	
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年2月8日		(木)	20:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A2')											
	発生場所	R/B及びキャスク保管庫						2018/2/6	2018/2/6	2018/2/6			
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/2/2	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-44F1-α-011			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	不燃物その他(金属他)		B	10	D	B	5 m ³	0.005 mSv/h	2 mSv/h	α有			
2	難燃物その他(ホース他)		C	04	D	B	0.5 m ³	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	α有			
3	可燃物その他(ビニール他)		A	04	D	B	0.5 m ³	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	α有			
4							m ³						
5							m ³						
メモ	α有:100cpm												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	02	—	0063	2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月8日		20:00	
【保管時の指示事項等】					
固体庫保管					

線量測定内容				
測定日	2018年2月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-079	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h							
1	1	不燃物その他(金属他)	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/8 22:00	2 m ³		ZK-01283	1	
2	1	難燃物その他(ホース他)	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/8 22:00	0.5 m ³			1	
3	1	可燃物その他(ビニール他)	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/8 22:00	0.5 m ³			1	
										m ³				
										m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 保管物は、全てZK-01283に封入した。

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			B 不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —
②	D 状態	D:乾燥, W:湿気有	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他
D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

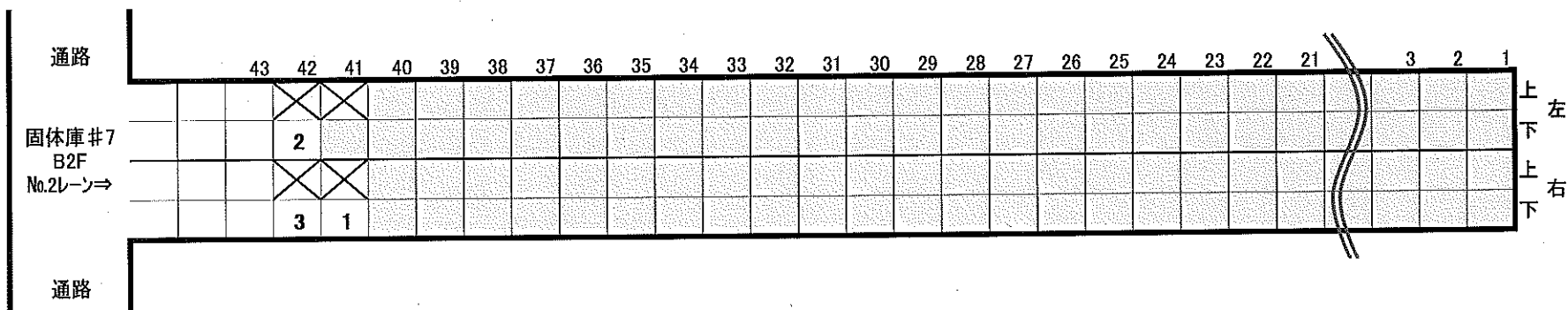
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

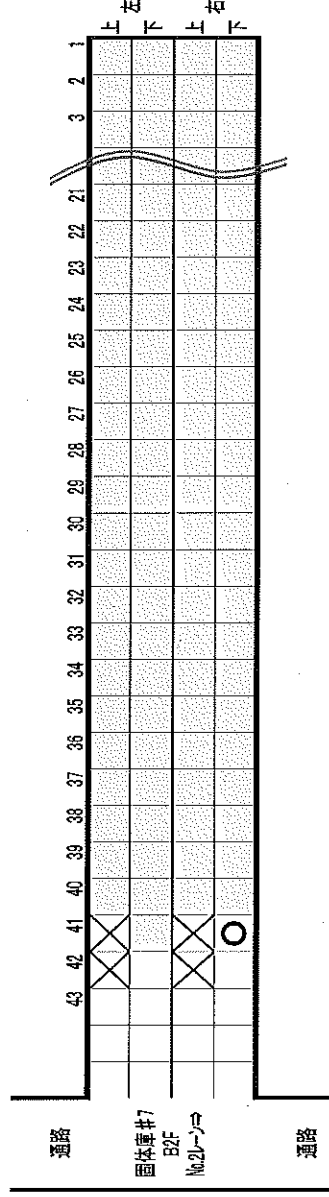
2018年2月8日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
					mSv/h			mSv/h	t		
1	4299	ZK-01283	R/B及びキャスク保管庫	－	－	－	－	0.05	2.60	7-2-41 -右下	不燃物・可燃物・難燃物
2	4300	ZK-01288	R/B内	－	－	－	－	0.03	4.70	7-2-42 -左下	不燃物・可燃物・難燃物
3	4301	ZK-01269	R/B内	－	－	－	－	0.07	5.00	7-2-42 -右下	不燃物・可燃物・難燃物
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月8日(木)		備考 不燃物・可燃物・難燃物 α汚染有
運搬ID	4299		
コンテナ番号	ZK-01283		
解体場所	R/B及びびキヤスク保管庫		
現場サーベイ時線量	- mSv/h		
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h		
	- mSv/h		
	- mSv/h		
表面線量率	0.05 mSv/h		
重量	2.60 t		
配置場所	7-2-41 -右下		

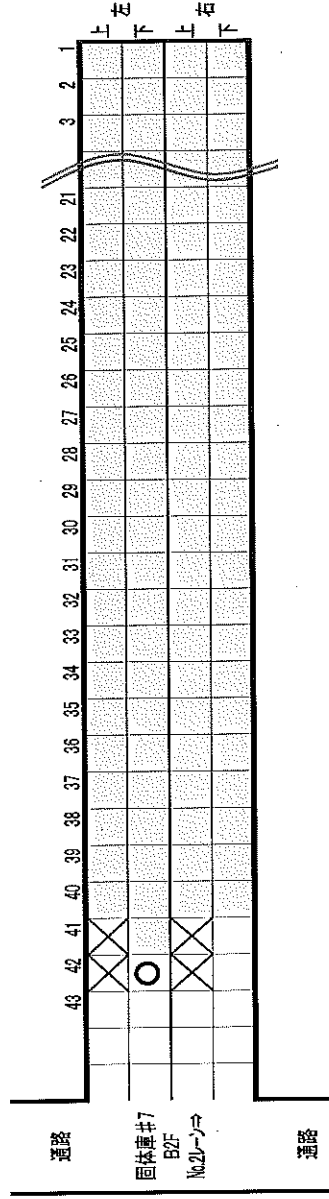


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月8日(木)	
運搬ID	4300	備考 不燃物・可燃物・難燃物 α汚染有
コンテナ番号	ZK-01288	
解体場所	R/B内	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.03 mSv/h	
重量	4.70 t	
配置場所	7-2-42 -左下	

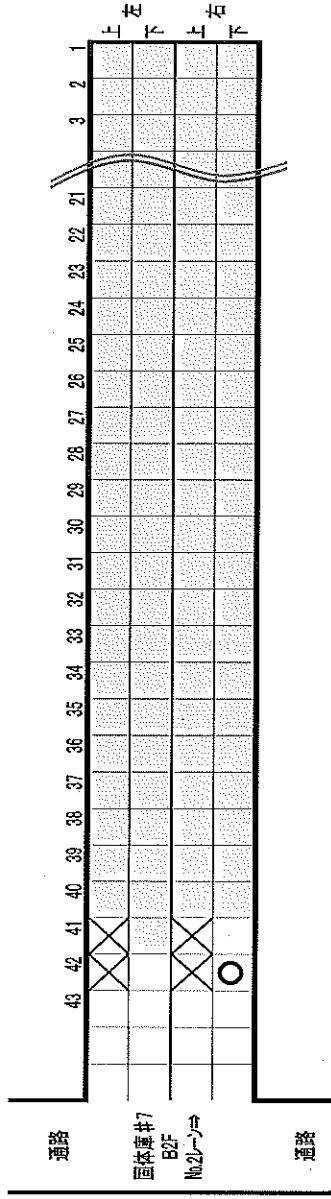


写真

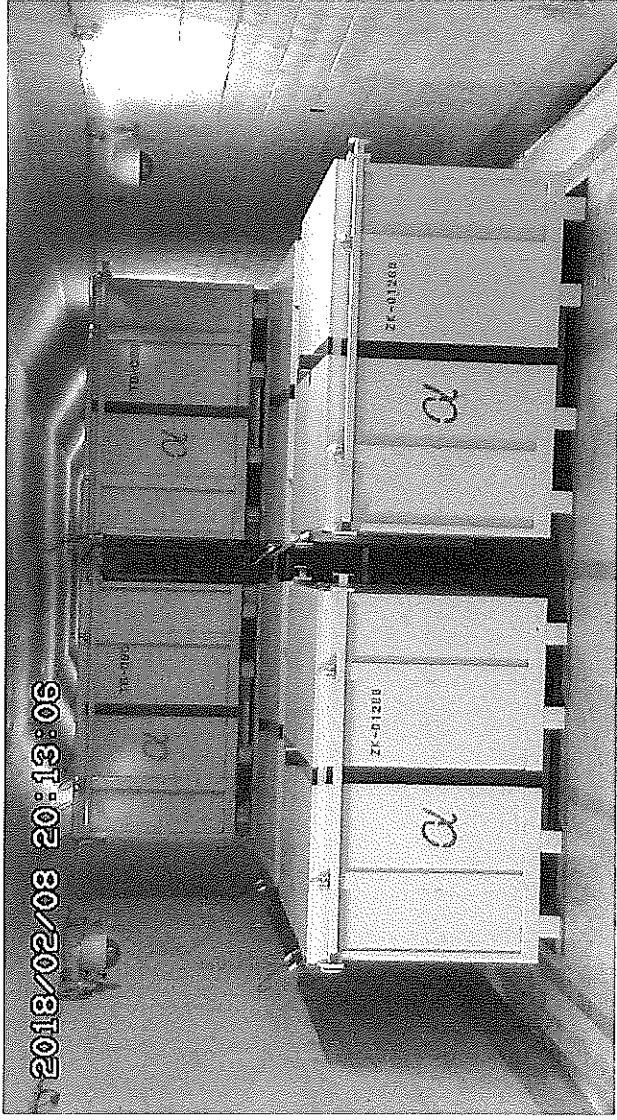


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月8日(木)	
運搬ID	4301	備考 不燃物・可燃物・難燃物 α汚染有
コンテナ番号	ZK-01269	
解体場所	R/B内	
現場サ-ベイ時線量	- mSv/h	
現場サ-ベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.07 mSv/h	
重量	5.00 t	
配置場所	7-2-42 -右下	



写真



	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
上	3190	3183	3177	3171	3163	3158	3153	3149	3145	3141	3136	3132	3126	3122	3118	3110	3098	3088	3081	3077	左
下	3188	3180	3176	3168	3161	3157	3152	3148	3144	3139	3135	3131	3125	3121	3117	3105	3097	3086	3080	3076	下
上	3194	3185	3179	3174	3167	3160	3156	3151	3147	3143	3138	3134	3128	3124	3120	3116	3106	3094	3084	3079	右
下	3192	3186	3178	3173	3164	3159	3155	3150	3146	3142	3137	3133	3127	3123	3119	3113	3101	3090	3082	3078	下

通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫#7					X	X	3988	3664	3499	3419	3390	3379	3264	3259	2354	3250	3246	3242	3238	3232	3228	3223	3219	3211	3200	3196	上
B2F					4300	4219	3713	3655	3440	3409	3389	3373	3263	3258	2353	3249	3245	3241	3237	3231	3227	3222	3218	3208	3199	3195	下
No.2レーン⇒					X	X	4037	3678	3637	3429	3408	3388	3266	3261	3257	3252	3248	3244	3240	3236	3230	3226	3221	3217	3207	3198	上
通路					4301	4299	3989	3668	3500	3428	3407	3387	3265	3260	2355	3251	3247	3243	3239	3235	3229	3224	3220	3212	3206	3197	下

GM	メンバー

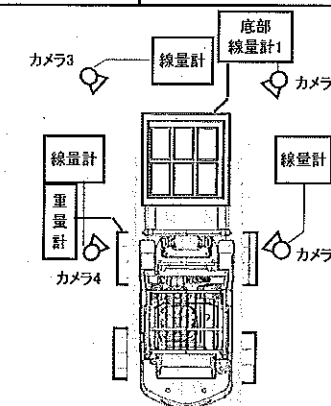
高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名: 1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時: 平成30年 2月8日 17:30~22:40

受 取		コンテナ番号	測定エリア BG値 (mSv/h)	線量率測定結果 (mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項
日付	時刻			位置①	位置②	位置③	位置④	正味容器重量	判定			
				底面	右側面	正面	左側面					
2/8	19:00	ZK-01283	0.01	0.02	0.05	0.01	0.01	2,600	■良 □否	7-B2-2-41-A-1	6m³	
2/8	19:20	ZK-01288	0.01	0.01	0.03	0.02	0.01	4,700	■良 □否	7-B2-2-42-B-1	6m³	
2/8	19:30	ZK-01269	0.01	0.03	0.07	0.06	0.03	5,000	■良 □否	7-B2-2-42-A-1	6m³	
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 ■その他(測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-079)										
記録採取者												
備考		・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常により フォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。										

線量計・外観確認カメラ配置図



線量計・外観確認カメラ配置図

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年2月9日	(金)	23:00	承認	審査	作成			
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機 オペフロ			2018/2/7	2018/2/7	2018/2/6			
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/2/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-HS-002			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	瓦礫 8m3コンテナ : D 0056	B	01	D	A	1 m ³	0.2 mSv/h	9 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0067
				2018/2/7
調整後保管日時		2018年2月9日		23:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月9日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-002
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	瓦礫 8m3コンテナ : D 0056	0.2 mSv/h	9 mSv/h		エリアA2	2018/2/9 22:00	2.4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態		D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月9日		(金)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	サブドレン強化対策工事(旧名称:1~4号機サブドレン改造工事)								
	発生場所	GJ-22(SD206)					2018/2/8	2018/2/8	2018/2/7	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/1/31		測定者			測定器名	IWC	管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	高線量掘削土	B	04	D	B	6 m ²	0.18 mSv/h	0.6 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	瓦礫用コンテナ管理番号: ZK-01349									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0073
				2018/2/8
調整後保管日時		2018年2月9日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-0007	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	高線量掘削土	56 μ Sv/h	0.25 mSv/h		エリアQ	2018/2/9 22:00	6 m ²		ZK-01349	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

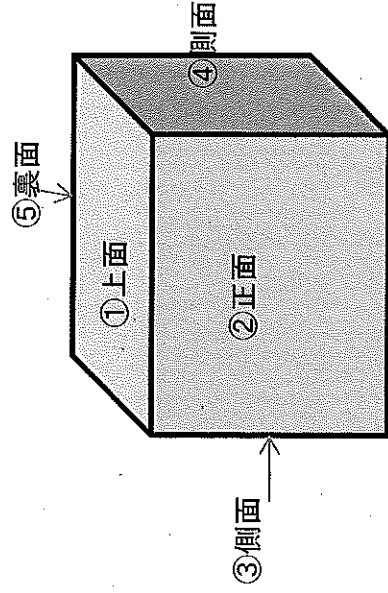
瓦礫線量測定

使用測定器:ホットスポット

測定ポイント(既に配列されていて、一部の面が測定不能の場合は省略可とする。)

判断基準: < 5mSv/h

※判断基準を超えていた場合は返却すること。



測定日時: H30.2.13 8:30

測定者:

測定器: F1-HS-007

BG: 56 (単位: μ Sv/h)

コンテナNo.	ZK-01349	(単位: μ Sv/h)		
①上表面	100			
②正面	171			
③側面	250			
④側面	110			
⑤裏面	151			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月13日		(火)	20:00	承認	審査	作成					
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事											
	発生場所	2号機原子炉建屋 屋上防水保護層					2018/2/9	2018/2/8	2018/2/8				
	作業主管G	2号機建築グループ		監理員			TEL						
	元請会社			担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/2/8	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICWBL-082			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01275)			B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
	2	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01334)			B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
	3	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01341)			B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
4	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01346)			B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h	
5	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01344)			B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β有	1.4 mSv/h	

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0074
調整後保管日時				2018年2月13日 20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-007
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01275)	56 μSv/h	475 μSv/h		エリアQ	2018/2/13 22:00	6 m ³		ZK-01275	1
	2	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01334)	56 μSv/h	330 μSv/h		エリアQ	2018/2/13 22:00	6 m ³		ZK-01334	1
	3	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01341)	56 μSv/h	385 μSv/h		エリアQ	2018/2/13 22:00	6 m ³		ZK-01341	1
	4	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01346)	56 μSv/h	350 μSv/h		エリアQ	2018/2/13 22:00	6 m ³		ZK-01346	1
	5	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01344)	56 μSv/h	440 μSv/h		エリアQ	2018/2/13 22:00	6 m ³		ZK-01344	1
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

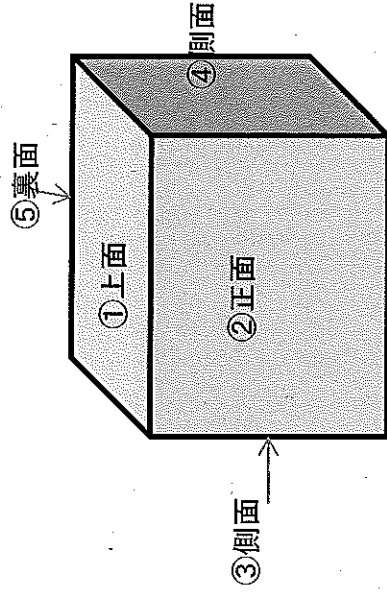
瓦礫線量測定

使用測定器:ホットスポット

測定ポイント(既に配列されていて、一部の面が測定不能の場合は省略可とする。)

判断基準: <5mSv/h

※判断基準を超えていた場合は返却すること。



測定日時: H30.2.14 8:30

測定者:

測定器: F1-HS-007

BG: 56 (単位: μ Sv/h)

(単位: μ Sv/h)				
コンテナNo.	ZK-01334	ZK-01346	ZK-01344	ZK-01275
①上面	280	165	165	220
②正面	440	250	330	475
③側面	440	280	285	260
④側面	330	265	190	320
⑤裏面	420	350	220	250
				385

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月15日		(木)	20:00		承認	審査	作成
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)							
	発生場所	R/B及びキャスク保管庫							
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2018/2/9	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-44F1-α-011
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	不燃物その他(ビニール他)	A	02	D	B	8 m ³	0.005 mSv/h	2.5 mSv/h	α有
2	可燃物その他(紙)	A	01	D	B	1 m ³	0.005 mSv/h	0.4 mSv/h	α有
3	難燃物その他	A	02	D	B	3 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	α有
4						m ³			
5						m ³			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 α有:100cpm
コンテナNo.ZK-01218,ZK-01285

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0093
				2018/2/13
調整後保管日時		2018年2月15日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-077	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(ビニール他)	0.01	mSv/h	0.24	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/15 22:00	8 m ³			1
	2	1	可燃物その他(紙)	0.01	mSv/h	0.24	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/15 22:00	1 m ³			1
	3	1	難燃物その他	0.01	mSv/h	0.24	mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/15 22:00	3 m ³			1
											m ³			
											m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物は、6m3コンテナZK-01285(0.03mSv/h)、ZK-01281(0.24mSv/h)に封入した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

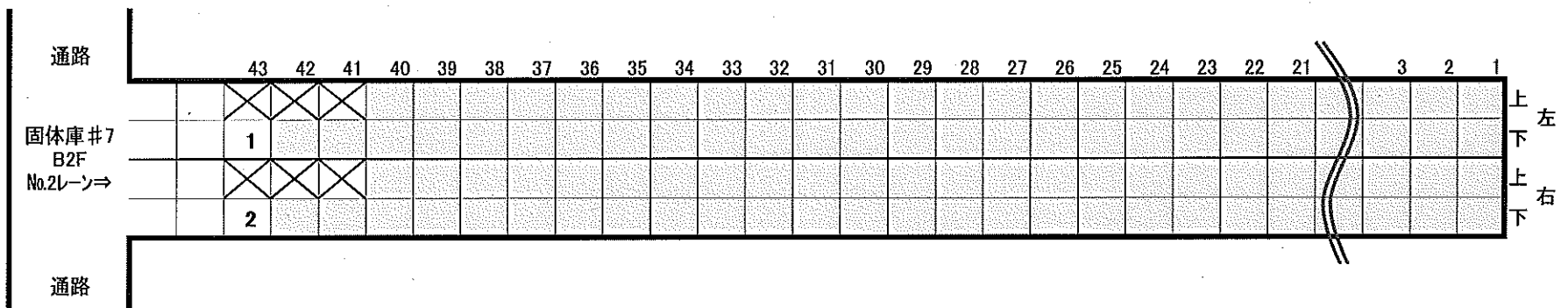
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

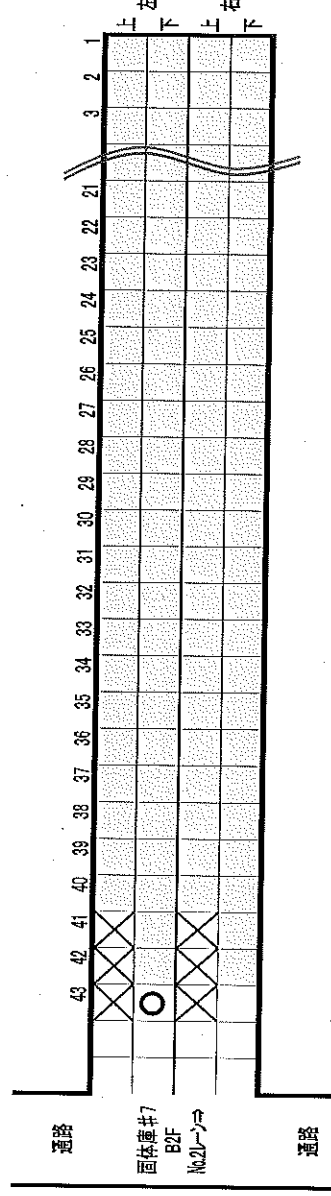
2018年2月15日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4336	ZK-01285	R/B及びキャスク保管庫	-	-	-	-	0.03	2.20	7-2-43 -左下	不燃物・可燃物・難燃物
2	4337	ZK-01281	R/B及びキャスク保管庫	-	-	-	-	0.23	1.70	7-2-43 -右下	不燃物・可燃物・難燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月15日(木)	備考
運搬ID	4336	不燃物・可燃物・難燃物
コンテナ番号	ZK-01285	α 汚染有
解体場所	R/B及びびヤスク保管庫	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.03 mSv/h	
重量	2.20 t	
配置場所	7-2-43 -左下	

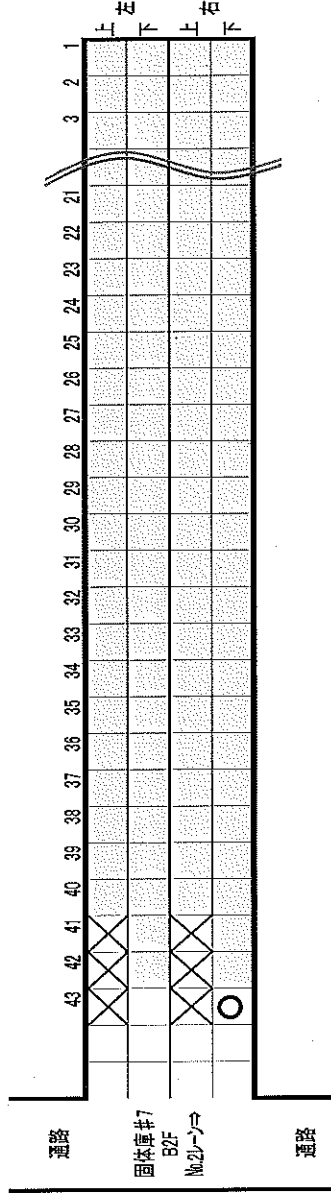


写真

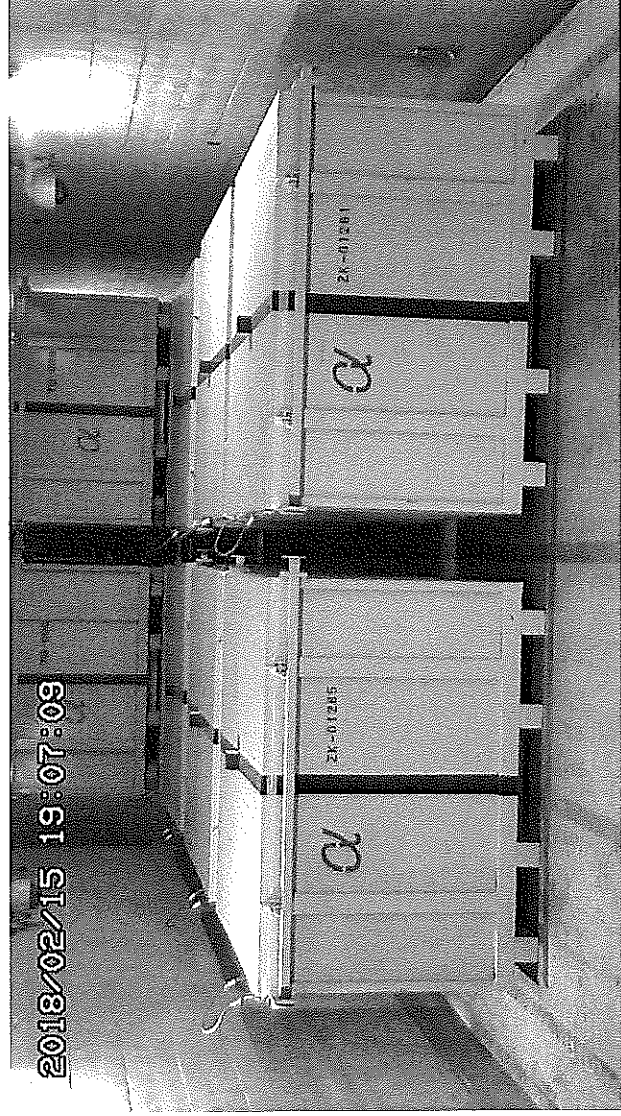


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月15日(木)	
運搬ID	4337	備考 不燃物・可燃物・難燃物 α汚染有
コンテナ番号	ZK-01281	
解体場所	R/B及びびキヤスク保管庫	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.23 mSv/h	
重量	1.70 t	
配置場所	7-2-43 -右下	



写真



	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
上	3190	3183	3177	3171	3163	3158	3153	3149	3145	3141	3136	3132	3126	3122	3118	3110	3098	3088	3081	3077	左
下	3188	3180	3176	3168	3161	3157	3152	3148	3144	3139	3135	3131	3125	3121	3117	3105	3097	3086	3080	3076	右
上	3194	3185	3179	3174	3167	3160	3156	3151	3147	3143	3138	3134	3128	3124	3120	3116	3106	3094	3084	3079	右
下	3192	3186	3178	3173	3164	3159	3155	3150	3146	3142	3137	3133	3127	3123	3119	3113	3101	3090	3082	3078	下

通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫#7				X	X	X	3988	3664	3499	3419	3390	3379	3264	3259	2354	3250	3246	3242	3238	3232	3228	3223	3219	3211	3200	3196	上
B2F				4336	4300	4219	3713	3655	3440	3409	3389	3373	3263	3258	2353	3249	3245	3241	3237	3231	3227	3222	3218	3208	3199	3195	下
No.2レーン⇒				X	X	X	4037	3678	3637	3429	3408	3388	3266	3261	3257	3252	3248	3244	3240	3236	3230	3226	3221	3217	3207	3198	上
通路				4337	4301	4299	3989	3668	3500	3428	3407	3387	3265	3260	2355	3251	3247	3243	3239	3235	3229	3224	3220	3212	3206	3197	下

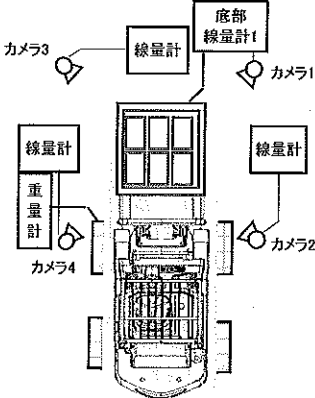
東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 環境化学部 固体廃棄物管理GM 殿

GM	メンバー

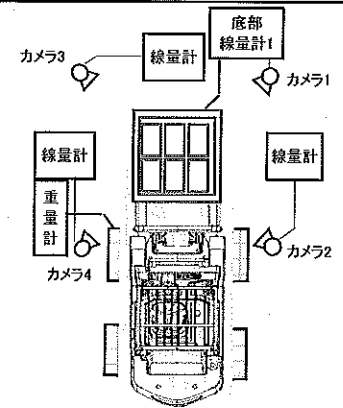
高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名: 1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時: 平成30年 2月15日 17:30~21:40

受 取		コンテナ番号	測定エリア BG値 (mSv/h)	線量率測定結果 (mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項
日付	時刻			位置①	位置②	位置③	位置④	正味容器重量	判定			
				底面	右側面	正面	左側面					
2/15	18:30	ZK-01285	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	2,200	■良 □否	7-B2-2-43-B-1	6m³	
2/15	18:40	ZK-01281	0.01	0.24	0.07	0.06	0.07	1,700	■良 □否	7-B2-2-43-A-1	6m³	
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> その他(測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-077)										
記録採取者												
備考		・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常により フォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。										

線量計・外観確認カメラ配置図



線量計・外観確認カメラ配置図

・外観確認結果記載欄 異常なし:「良」 異常有り:「否」(異常が認められた場合は特記事項に具体的内容を記入)
 ・無人フォークリフト自重:16,360kg

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013202 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年2月16日		(金)	23:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1カバー工事(瓦礫撤去工事)								
	発生場所	1号機 オペフロ					2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員					
	元請会社				担当者					
	線量測定年月日	2018/2/15	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-HS-002	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	瓦礫 8m3コンテナ : OK-0422A		B	01	D	A	8 m ³	0.2 mSv/h	2.5 mSv/h
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
メモ	※ 金属ガラ(鉄筋)にコンクリートガラが附着してます									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0107
				2018/2/15
調整後保管日時		2018年2月16日		23:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-002	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	瓦礫 8m3コンテナ : OK-0422A	0.2 mSv/h	2.5 mSv/h		エリアA2	2018/2/16 22:00	2.4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013208 - 0003		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年2月20日		(火)	20:00		承認	審査	作成			
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事										
	発生場所	2号機原子炉建屋 屋上防水保護層						2018/2/15	2018/2/15	2018/2/15		
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/2/15	測定者			測定器名	ICW(β)		管理番号	F1-ICWBL-082		
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
			①	②	③							
	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01342)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β 有	1.4 mSv/h	
	2	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01357)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	β 有	1.4 mSv/h	
	3	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01254)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	無		
	4	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01258)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	無		
5	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01273)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	無			
保管物No.3～No.6(別紙)はアスベスト材封入。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/2/16
高2018	—	02	—	
調整後保管日時		2018年2月20日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-007
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01342)	40 μSv/h	0.31 mSv/h		エリアQ	2018/2/20 22:00	6 m ³		ZK-01342	1
2	1		コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01357)	40 μSv/h	0.19 mSv/h		エリアQ	2018/2/20 22:00	6 m ³		ZK-01357	1
3	1		コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01254)	40 μSv/h	0.42 mSv/h		エリアQ	2018/2/20 22:00	6 m ³		ZK-01254	1
4	1		コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01258)	40 μSv/h	0.26 mSv/h		エリアQ	2018/2/20 22:00	6 m ³		ZK-01258	1
5	1		コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01273)	40 μSv/h	0.265 mSv/h		エリアQ	2018/2/20 22:00	6 m ³		ZK-01273	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01272)	B	02	D	A	6 m ³	0.2 mSv/h	1 mSv/h	無
	7						m ³			
	8						m ³			
	9						m ³			
	10						m ³			

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2018	—	02	—	0118

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	6	1	コンクリートガラ(コンテナNo:ZK-01272)	40	μ Sv/h	0.07	mSv/h		エリアQ	2018/2/20 22:00	6 m ³		ZK-01272	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 能	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

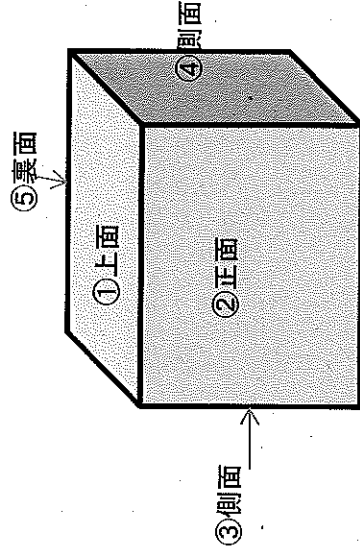
瓦礫線量測定

使用測定器: ホットスポット

測定ポイント (既に配列されていて、一部の面が測定不能の場合は省略可とする。)

判断基準: $< 5 \text{ mSv/h}$

※判断基準を超えていた場合は返却すること。



測定日時: H30.2.21 8:25

測定者:

測定器: F1-HS-007

BG: 40 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)

コンテナNo.	ZK-01272	ZK-01273	ZK-01258	ZK-01254
① 上面	48	135	115	80
② 正面	45	220	114	420
③ 側面	48	265	124	200
④ 側面	45	95	110	150
⑤ 裏面	70	130	260	160
コンテナNo.	ZK-01357	ZK-01342		
① 上面	125	150		
② 正面	130	310		
③ 側面	140	215		
④ 側面	180	185		
⑤ 裏面	190	240		
コンテナNo.				
① 上面				
② 正面				
③ 側面				
④ 側面				
⑤ 裏面				

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0031

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月21日		(水)	16:00	承認	審査	作成
	作業件名	1F-2号機復水器滞留水移送業務委託						
	発生場所	2・3号機 T/B建屋 オペフロエリア					2018/2/15	2018/2/15
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員		TEL	
	元請会社				担当者		TEL	
	線量測定年月日	2018/2/7	測定者		測定器名	F1-ICWBL	管理番号	27
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β+γ 線量率
	1	ホース類	C 03	W B	1 m	0.015 mSv/h	1 mSv/h	β 有 7 mSv/h
	2	紙・ウエス類	A 01	W B	1 m	0.015 mSv/h	7.5 mSv/h	β 有 18 mSv/h
3	不燃物その他	B 10	W B	3 m	0.015 mSv/h	0.9 mSv/h	β 有 11 mSv/h	
4				m				
5				m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	02	—	0119
				2018/2/16
調整後保管日時		2018年2月21日		16:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-077
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホース類	0.01 mSv/h	0.35 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/21 22:00	1 m		ZK-01277	1
	2	1	紙・ウエス類	0.01 mSv/h	0.35 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/21 22:00	1 m		ZK-01277	1
	3	1	不燃物その他	0.01 mSv/h	0.35 mSv/h		固体庫7, 8棟	2018/2/21 22:00	3 m		ZK-01277	1
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物は、全てZK-01277に封入した。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

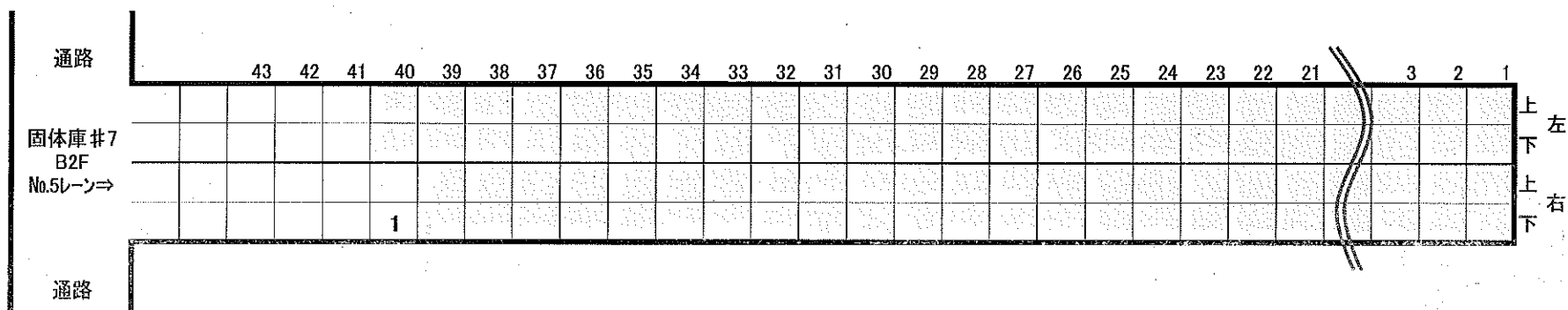
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

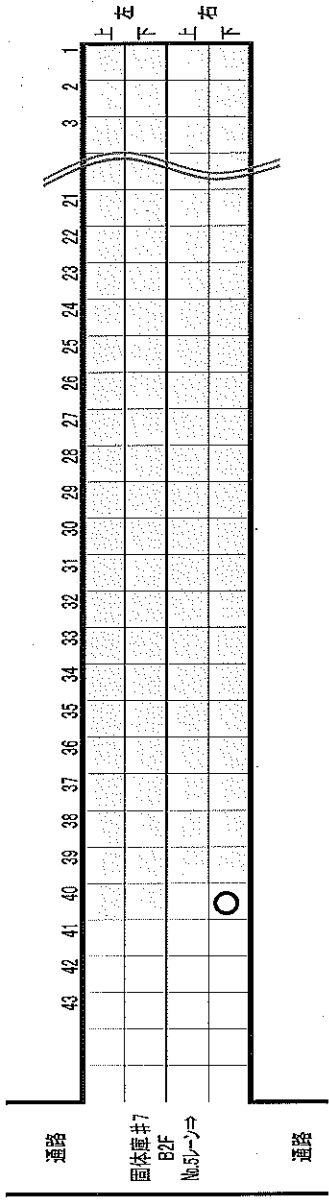
2018年2月21日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	4395	ZK-01277	2・3号機T/B建屋	-	-	-	-	0.35	2.30	7-5-40 -右下	可燃物・難燃物・不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

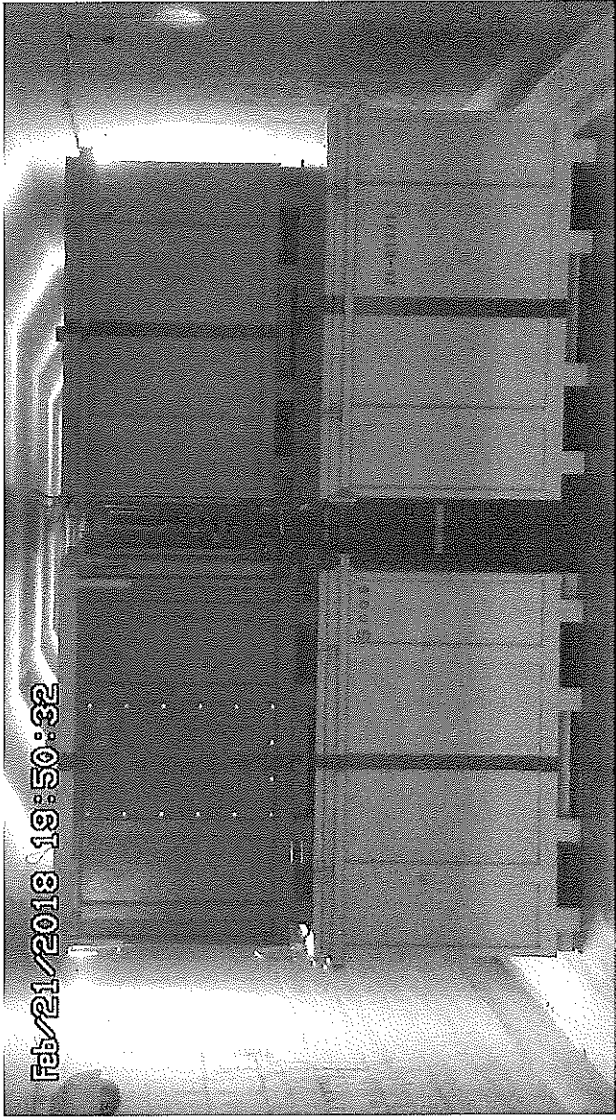


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月21日(水)		
運搬ID	4395	備考	
コンテナ番号	ZK-01277	可燃物・難燃物・不燃物	
解体場所	2・3号機T/B建屋		
現場サ-ベイ時線量	- mSv/h		
現場サ-ベイ時周辺線量	- mSv/h		
	- mSv/h		
	- mSv/h		
表面線量率	0.35 mSv/h		
重量	2.30 t		
配置場所	7-5-40 -右下		



写真



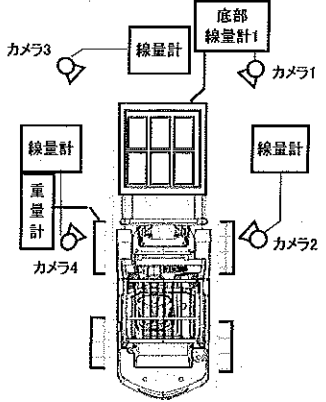
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
環境化学部 固体廃棄物管理GM 殿

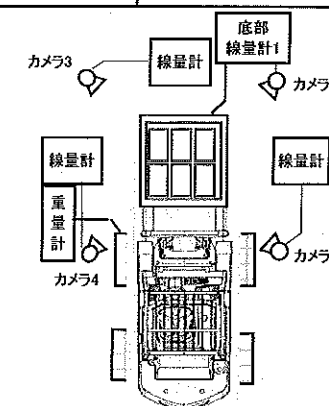
GM	メンバー

高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名: 1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時: 平成30年 2月21日 18:00~22:10

受 取		コンテナ番号	測定エリア BG値 (mSv/h)	線量率測定結果 (mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項	
日付	時刻			位置①	位置②	位置③	位置④	正味容器重量	判定				
				底面	右側面	正面	左側面						
2/21	19:00	ZK-01277	0.01	0.19	0.09	0.27	0.35	2,300	■良 □否	7-B2-5-40-A-1	6m³		
使用測定器		□DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 ■その他（測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-077 ）											
記録採取者													
備考		・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常により フォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。											



・外観確認結果記載欄 異常なし:「良」 異常有り:「否」(異常が認められた場合は特記事項に具体的内容を記入)
 ・無人フォークリフト自重: 16,360kg

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013201 - 0001

作業主 管 G	保管希望日時	2018年2月21日				(水)		23:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機原子炉建屋燃料取り出し用カバー工事												
	発生場所	3号西ヤード								2018/2/19	2018/2/19	2018/2/19		
	作業主管G	3号機建築グループ					監理員			TEL				
	元請会社						担当者			TEL				
G 記 入 欄 メモ	線量測定年月日	2018/2/16		測定者				測定器名		ICW		管理番号	F1-ICW-361	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
			①	②	③									
	1	土砂類	B	04	D	B	20	m ²	0.3	mSv/h	1.2	mSv/h	無	
	2							m ²						
	3							m ²						
4							m ²							
5							m ²							
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
高2018	—	02	—		
調整後保管日時				2018/2/19	
調整後保管日時			2018年2月21日		23:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-361
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		土砂類	0.3	mSv/h	1.2	mSv/h			エリアA2	2018/2/21 22:00	11.7	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年2月22日		(木)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)								
	発生場所	R/B及びキャスク保管庫						2018/2/20	2018/2/20	
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/2/16	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-44F1-α-011		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物その他(紙)	A	04	D	B	0.5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	α有
	2	不燃物その他(ビニール他)	B	01	D	B	8 m ²	0.005 mSv/h	0.3 mSv/h	α有
	3	難燃物その他	C	04	D	B	3.5 m ²	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	α有
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 α有:100cpm
キャスク番号: ZK-01282, ZK-01278

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	02	—	0139
				2018/2/20
調整後保管日時		2018年2月22日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年2月22日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-077
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				0.01 mSv/h	mSv/h	0.01 mSv/h	mSv/h								
メ モ	1	1	可燃物その他(紙)	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h			固体庫7, 8棟	2018/2/22 22:00	0.5 m ²			1
	2	1	不燃物その他(ビニール他)	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h			固体庫7, 8棟	2018/2/22 22:00	8 m ²			1
	3	1	難燃物その他	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h			固体庫7, 8棟	2018/2/22 22:00	3.5 m ²			1
												m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

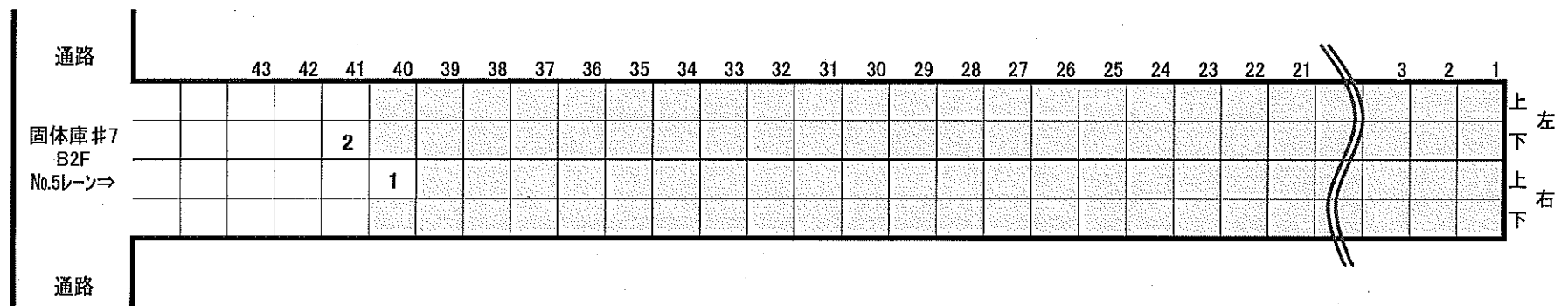
保管物は、ZK-01278(0.01mSv/h)およびZK-01282(0.01mSv/h)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —				
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —				
			B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
					06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
					11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
					C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D					伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

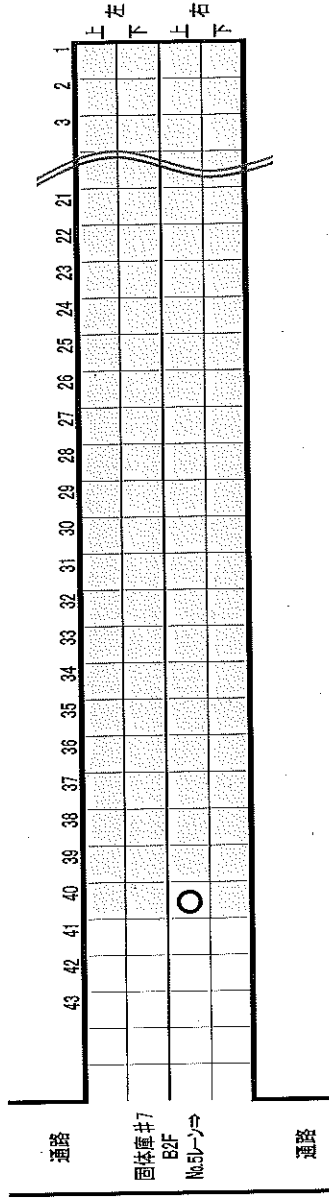
2018年2月22日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4404	ZK-01282	R/B及びキャスク保管庫	-	-	-	-	0.01	3.00	7-5-40 -右上	可燃物・難燃物・不燃物
2	4405	ZK-01278	R/B及びキャスク保管庫	-	-	-	-	0.01	3.00	7-5-41 -左下	可燃物・難燃物・不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

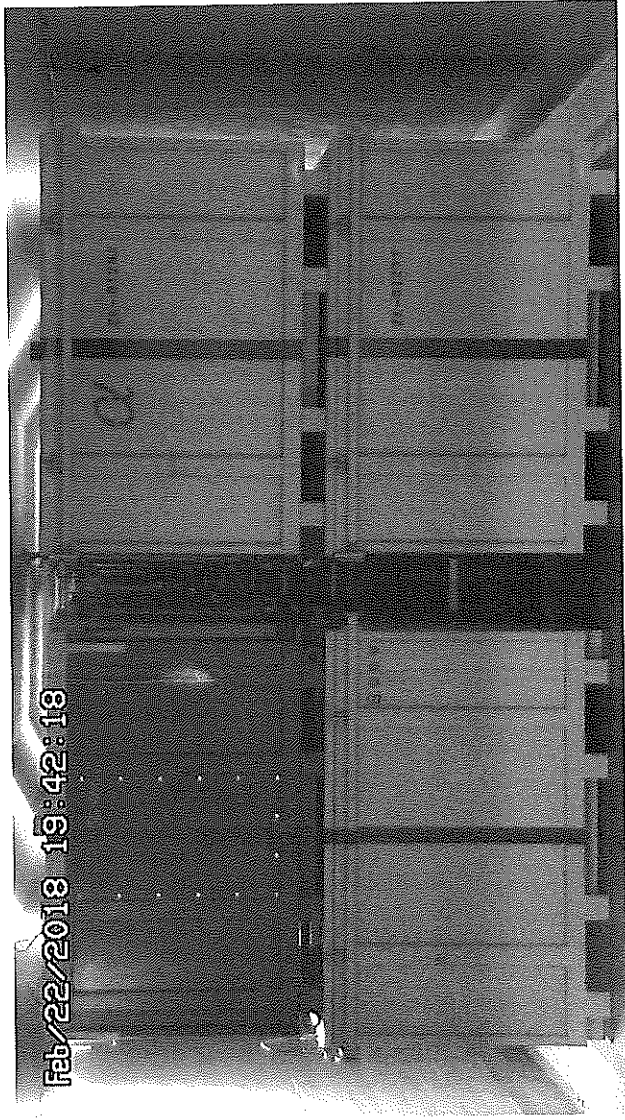


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月22日(木)	
運搬ID	4404	備考
コンテナ番号	ZK-01282	可燃物・難燃物・不燃物
解体場所	R/B及びびキヤスク保管庫	α汚染有
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.01 mSv/h	
重量	3.00 t	
配置場所	7-5-40 -右上	

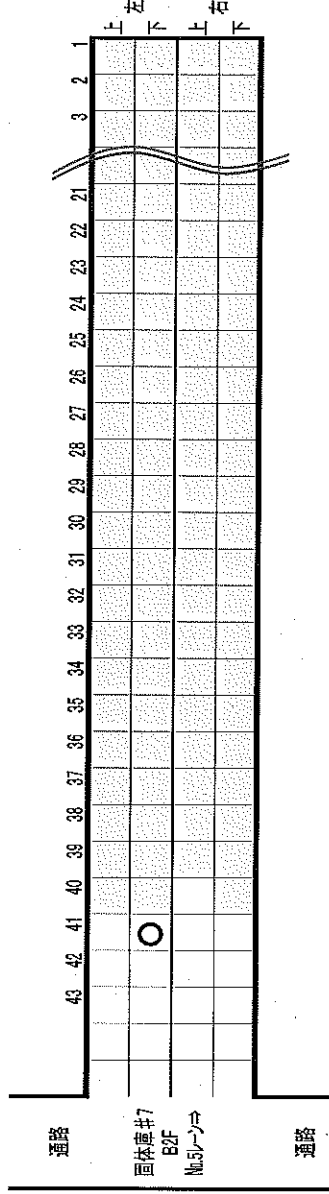


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2018年2月22日(木)	
運搬ID	4405	備考 可燃物・難燃物・不燃物 α汚染有
コンテナ番号	ZK-01278	
解体場所	R/B及びキャスク保管庫	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	- mSv/h	
重量	0.01 mSv/h	
配置場所	3.00 t	
	7-5-41 -左下	



写真



	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
上	3345	3341	3335	3329	2950	2946	2941	2926	2915	2904	2900	2896	2869	2865	2841	2825	2808	2796	2792	2788	左
下	3344	3340	3334	3328	2949	2945	2929	2925	2914	2903	2899	2895	2868	2864	2840	2811	2807	2795	2791	2787	右
上	3347	3343	3338	3333	3327	2948	2944	2928	2924	2906	2902	2898	2894	2867	2863	2827	2810	2806	2794	2790	上
下	3346	3342	3337	3332	3326	2947	2943	2927	2916	2905	2901	2897	2893	2866	2862	2826	2809	2805	2793	2789	下

通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
固体庫 #7							4256	3524	3507	3501	3481	3473	3455	3451	3447	3441	3432	3426	3420	3404	3381	3371	3365	3360	3355	3350	上
B2F						4405	4265	3510	3506	3496	3480	3472	3454	3450	3446	3435	3431	3425	3418	3397	3376	3370	3363	3359	3354	3349	下
No.5レーン⇒							4404	4261	3509	3503	3491	3479	3457	3453	3449	3443	3434	3430	3424	3417	3384	3375	3367	3362	3357	3353	上
通路							4395	4260	3508	3502	3490	3474	3456	3452	3448	3442	3433	3427	3423	3416	3382	3372	3366	3361	3356	3352	下

GM	メンバー

高線量瓦礫収納容器線量率及び重量測定記録

業務名: 1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託(H29)

実施日時: 平成30年 2月22日 18:30~22:40

受 取		コンテナ番号	測定エリア BG値 (mSv/h)	線量率測定結果 (mSv/h)				重量測定結果(kg)	外観確認結果	固体廃棄物貯蔵庫内 保管位置	コンテナ容積	特記事項
日付	時刻			位置①	位置②	位置③	位置④					
				底面	右側面	正面	左側面					
2/22	18:55	ZK-01278	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	3,000	■良 □否	7-B2-5-41-B-1	6m³	
2/22	19:05	ZK-01282	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	3,000	■良 □否	7-B2-5-40-A-2	6m³	
使用測定器		<input type="checkbox"/> DoseRAE2線量計・ポータブルトラックスケール遠隔測定監視装置 <input checked="" type="checkbox"/> その他(測定器種類:ホットスポット / 管理番号:F1-HS-077)										
記録採取者												
備考		・サーバーPC不具合によりホットスポットで線量測定実施。 ・重量計異常により フォークリフト重量計の値を正味容器重量とした。										

カメラ3

線量計

底部
線量計1

カメラ1

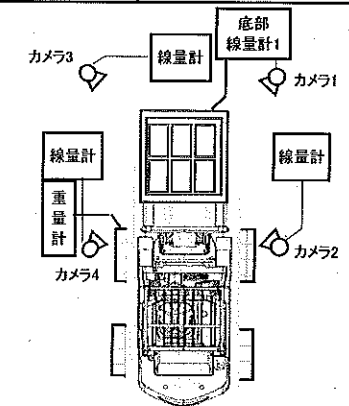
線量計

重量計

カメラ4

カメラ2

線量計・外観確認カメラ配置図



線量計・外観確認カメラ配置図

・外観確認結果記載欄 異常なし:「良」 異常有り:「否」(異常が認められた場合は特記事項に具体的内容を記入)
・無人フォークリフト自重:16,360kg